

ELSONIC

取扱説明書

ミニドローン

型番：EFW-DR35R



対象年齢
14歳
以上

コントローラー
単×**6**
別売

も く じ

ページ

安全上の注意	2
各部の名称	4
付属品	5
電池の設置	5
ビデオカメラ	6
充電のしかた	6
コントローラーと本体のリンク	7
フライト調整と設定	8
操作練習	9
故障かなと思ったら	11
製品仕様	11

- この度はノジマ ELSONIC ミニドローンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用になる前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後はいつでも見ることのできる場所に保管してください。

この製品は日本国外でのアフターサービスは出来ません。

No service is available outside of Japan.

安全上の注意 必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容が無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



使用上の注意

- 本製品は精巧にできた娯楽品ですが、玩具ではありません。小型ですが、取扱いには注意が必要です。安全上の注意や取扱注意に従って、正しい操作を行ってください。予期せぬ危険が発生する可能性がありますので、本来の目的を越えた使い方や分解は絶対にしないでください。
- 安全を考慮せず、不正な部品の装着、不適切な組み立てや操作によって発生する事故や損害には一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。本製品は14歳以上を対象としています。安全な環境であることを確認の上、ご使用ください。
- はじめてお使いになる場合は、できれば経験のある方の助けを借りて、組み立て、設定、操作することをお勧めします。操作にはある程度のスキルが必要になります。操作を誤ると破損や損傷の原因となります。
- 事故や改造によって発生した損傷やそれについてのご不満に対して、修理、交換、返品はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。
- 条例などでラジコンの使用が禁止されている場所ではご使用にならないでください。違反すると罰金などの処罰の対象となります。
- 本製品で撮影した画像・映像を被撮影者の同意なく、インターネット上で公開すると、プライバシーおよび肖像権を侵害する恐れがあります。

安全上の注意 必ず守ること



警告

- ❗ 人のいない安全な場所でご使用ください。人のいる場所で曲芸飛行させないでください。曲芸飛行は事故や故障を起こしやすく、操作ミスや電波障害で損害やけがを引き起こす原因となります。操作中に発生したけがや損害は操縦者の責任となります。

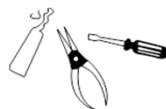
- ❗ 障害物から離れる
障害物のない環境を選び、人やペットから離れた場所でご使用ください。熱源や電源の近くでご使用にならないでください。接触すると感電、火災の原因となり、人命や財産を損失する重大な事故になる可能性があります。



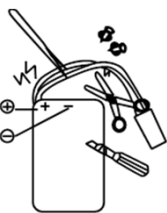
- ❗ 湿気を避ける
本製品は多数の精密部品で構成されていますので、内部に水滴や湿気が入らないよう十分にご注意ください。内部部品や電子部品に水分が入らないよう、バスルームや雨の日のご使用は避けてください。予期せぬ事故や故障の原因となります。



- ❗ 正しく使用する
一部の部品を取り除く、追加するなど、改造はぜったいにしないでください。本製品の純正部品をご使用になり、安全な正規の構造であることを確認の上、ご使用ください。安全に関する法令に反する使用、その他の違法な使用は絶対にならさないようご注意ください。



- ❗ 電池(リチウムポリマー電池)
リチウムポリマー電池は、取扱を間違えると火災やけがの危険性があります。十分に注意して、必ず下記の取扱注意事項をご確認ください。誤った使い方をして発生した事故や損害について、メーカーや販売店は一切の責任を負いません。本製品以外の充電にご使用にならないでください。火災や事故の原因になります。破壊、分解、焼却はしないでください。＋－極に金属が接触しないようにしてください。ショートして、発火や炸裂の原因になります。充電はお子様の手の届かない場所で行い、充電中は電池から目を離さないでください。使用後、電池が異常に熱を持った場合は、ご使用および充電を中止してください。そのまま使い続けると、膨張、変形、破裂して火災や事故の原因になります。使い終わった電池は、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。



- ❗ 熱を避ける
本製品はプラスチック製です。プラスチックは極端に高温や低温の環境では破損、変形しやすくなります。オープンやヒーターなどの熱源のそばでは本製品を保管しないでください。温度と湿度が調整された室内で保管することをお勧めします。

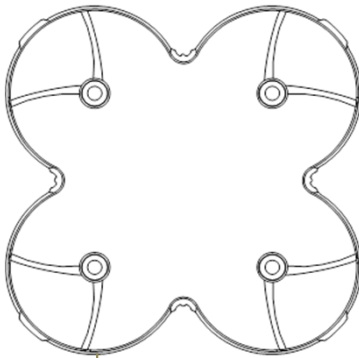


- ❗ 大人が付き添う
本製品の対象年齢は14歳以上です。操作を覚えるまでにかなり練習が必要になりますので、経験のある大人が付き添って指導してください。

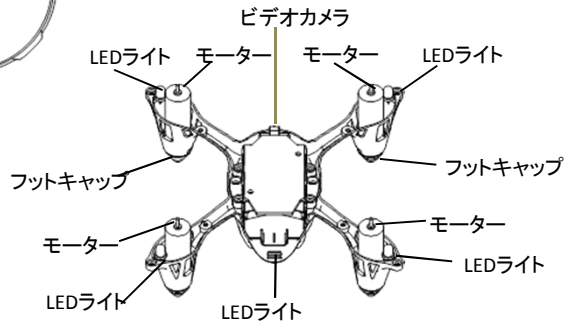


各部の名称

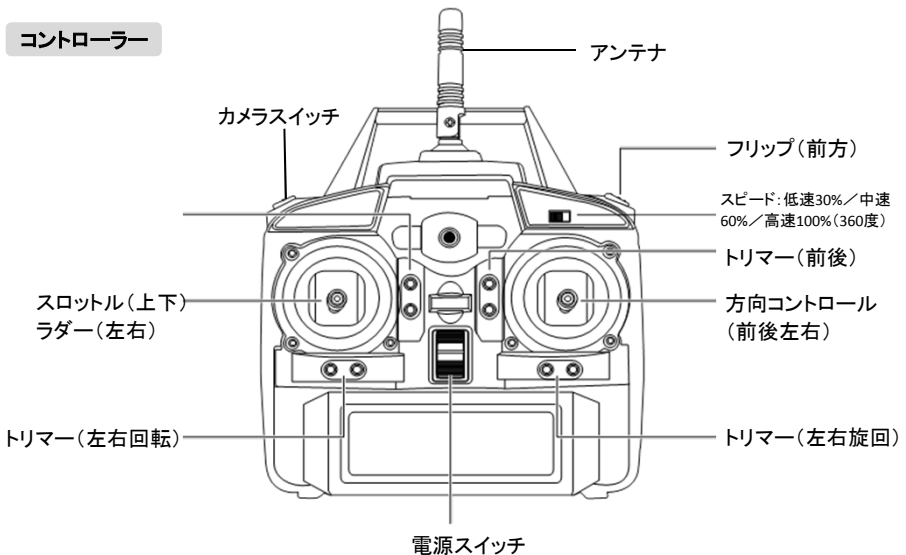
本体



ブレードガード



コントローラー



付属品



USB充電ケーブル



メインブレード4枚



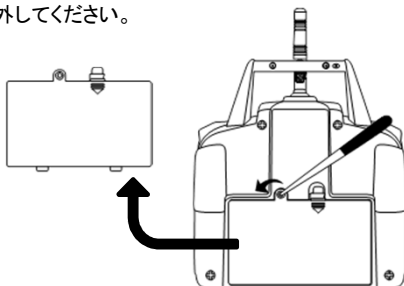
カードリーダー



MicroSDカード 1GB

コントローラーへの電池設置

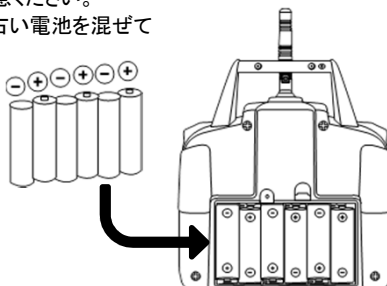
1. コントローラー裏面の電池カバーを外してください。



2. 単3電池6本をセットします。

＋－の方向を間違えないようにご注意ください。

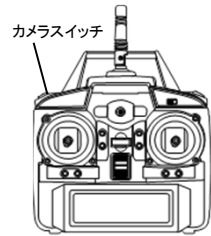
種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。



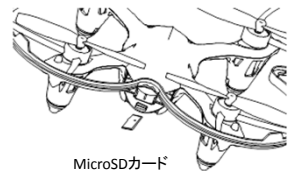
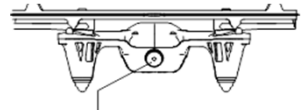
- 間違った種類の電池を使用すると危険です。
- 電池の破棄はお住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

ビデオカメラ

1. コントローラーの左サイドにあるビデオカメラスイッチをONにしてください。
2. スタンバイ中は機体後方のLEDが青く点灯し、録画作動中は赤が点滅します。
3. MicroUSBカードのメモリーがいっぱいになると、赤と青が点滅し続けます。
4. ビデオカメラの裏側のカードスロットからMicroSDカードを取り出します。
MicroSDカードは軽く押して離すと取り出すことができます。
5. PCで再生するには付属のカードリーダーをお使いください。



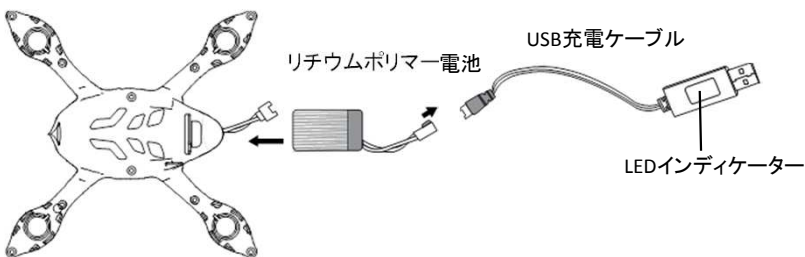
6. VIDEO/DVRECフォルダーの中のAVIファイルを開きます。
AVIファイルはQuickTimeなどのプレイヤーで再生することができます。
7. 録画を再生します。
Quicktimeで再生できない場合は、他の動画再生ソフトを試してください。またはインターネットでAVIファイルを再生できるソフトを探してダウンロードしてください。



録画のみで音声は録音されません。

MicroSDカードは、右図のように金属の接続部が見える側を上向きで挿入してください。

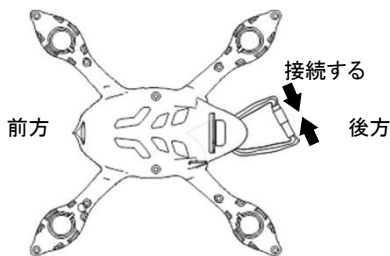
充電のしかた



必ず本体の電源を切って、電池を本体から外してください。まず充電ケーブルをUSBポートに差し込んでから電池に接続します。この際、USBポートに接続するとインディケーターは赤く点灯し、電池に接続するとインディケーターが消えます。充電が完了すると、インディケーターが赤く点灯します。

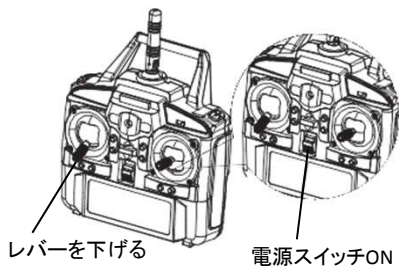
充電中は電池から目を離さないでください。

コントローラーと本体のリンク



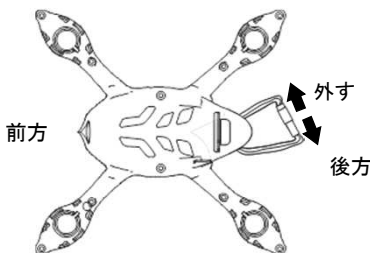
ステップ 1

本体を平らな場所に置きます。電池を本体に取り付け、本体から出ているケーブルと接続します。本体のLEDが細かく点滅します。



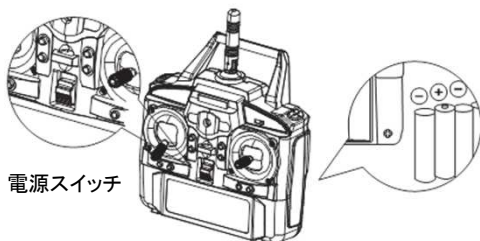
ステップ 2

コントローラーのアンテナを立てます。スロットルレバーを一番下の位置に設定して電源を入れると、LEDが点滅します。スロットルレバーを1回引き上げてまた下げると、本体が2度ビーと鳴ります。本体のLEDの点滅が止まり、前方のLEDは点灯、後方のLEDはゆっくり点滅します。これで本体とコントローラーがリンクされました。



ステップ 3

使い終わった後は、本体と電池のケーブルの接続を外してください。接続したままにすると過放電となり、火災の原因になります。



ステップ 4

コントローラーの電源を切ります。長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出しておいてください。

長時間電池を入れたままにすると、液漏れや故障の原因になります。

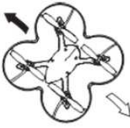
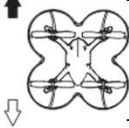
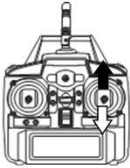
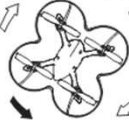
フライト調整と設定

実際に飛行させる前に十分に練習してください。

操縦に慣れるまではすぐに飛ばさず、説明書の操作方法をよく読んでください。

1. 操作方法をよく読んで、コントローラーの操作を熟知してください。
2. 見通しのよい場所で、テールが操縦者の方向に向くよう、機体を設置します。
3. スロットルレバーの操作を繰り返し練習してください。
「スロットル: 上昇／下降」、「補助翼: 左右」、「ラダー: 左右」、「移動: 前後」
4. コントローラーの操作に慣れるまで、繰り返し練習してください。

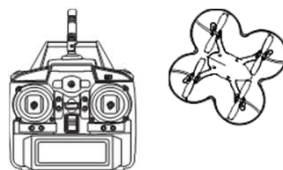


モード	機体の動き	モード	機体の動き
補助翼	<p>右へ移動</p>  <p>左へ移動</p>	スロットル	<p>上昇</p>  <p>下降</p>
前進後退	 <p>前進</p> <p>後退</p>	ラダー	<p>右に回転</p>  <p>左に回転</p>

初心者の方への注意

飛行させる前に今一度確認してください。

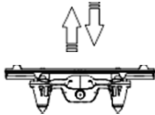
- ◎各部のネジがしっかりと締められているか確認してください。
- ◎本体の電池が満充電されているか確認してください。



操作練習

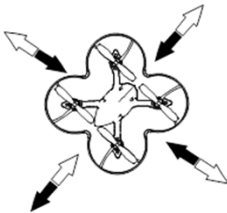
1. 周囲に人がいないこと、障害物がないことを確認してください。
2. 必ず最初にホバリング(停止飛行)させて練習してください。これが操縦の基礎になります。ホバリングとは空中の一点に静止した飛行状態のことを言います。
3. 本機の斜め後ろ約2mの位置に立ちます。

ステップ 1: スロットルの操作練習



地上から浮上したら、ゆっくりとスロットルを下げ、機体を着地させます。スロットルの操作がスムーズにできるようになるまで、これを繰り返します。

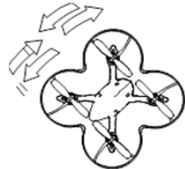
ステップ 2: 補助翼と昇降の操作練習



1. ゆっくりとスロットルも引き上げます。
2. 補助翼と昇降を、レバーを前後左右に倒すと前後、左右に飛行させることができます。レバーを倒した方向と逆へ倒すと機体が元の位置に戻ります。
 - a) 機首の向きが変わってしまったら、機体の斜め後ろに立ち位置を移動してから練習してください。
 - b) 機体が遠くに飛び過ぎてしまったら、いったん着陸させてください。それから本機の斜め後ろ約2mの位置に立って、もう一度練習してください。

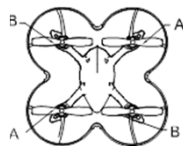
ステップ 3: ラダーの操作練習

1. スロットルをゆっくりと引き上げます。
2. スロットルを左または右に倒すと、機首がその方向に向きます。スロットルを倒した方向と逆へゆっくりと倒すと元の方向に戻ります。



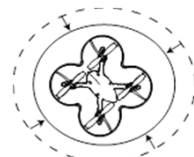
ブレードの交換

ブレードを交換する場合は、図に示したA,Bの位置に同じアルファベットのブレードを取り付けてください。位置を間違えると正常に飛行しませんので、ご注意ください。



ステップ 4

すべての操作に慣れたら、1～3の操作で設定した円の中を飛行させ、徐々にその円の範囲を狭めて練習してください。慣れるにつれて、狭い円の中でも正確に操作できるようになります。

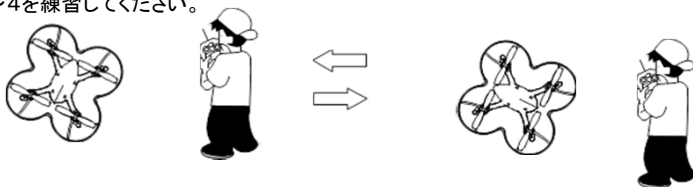


徐々に円を狭める

操作練習

ステップ5: 方向転換とホバリング

1～4までに慣れたら、機体の横に立って練習してください。次は機体の前に立って、同じように1～4を練習してください。

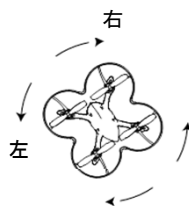
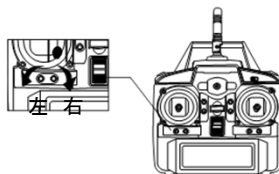


トリマーの調整

ゆっくりとスロットルを引き上げて、地上から少し上がった位置に機体を上昇させます。機体が傾いているようであれば、トリマーで調整します。

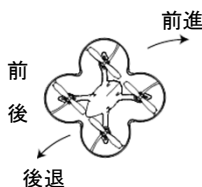
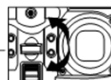
1. 左右回転

上昇したときに機体の向きが右に傾いている場合は、トリマーを左に調整します。
左に傾いている場合は、トリマーを右に調整します。



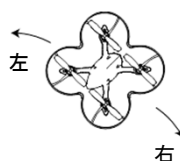
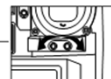
2. 前進後退

上昇したときに機体が前方へ動いてしまうようなら、トリマーを調整して後退させます。
機体が後方へ動いてしまうようなら、トリマーを調整して前進させます。



3. 左右旋回

上昇したときに機首が傾いていたら右に傾いている場合は、トリマーを左に調整します。
左に傾いている場合は、トリマーを右に調整します。



基本操作に慣れたら、機体を宙返りさせることができるようになります。フリップボタンを押しながら機体を5mほどに上昇させます。ボタンを離すと機体は360度前方に回転します。またはスピードボタンを100%に切り替えて、コントローラーの左レバーをいずれかに倒すと、その方向に機体が360度回転します。



操作中に発生したけがや損害は操縦者の責任となりますので、十分に注意して操作してください。

故障かなと思ったら

No.	状態	原因	対応
1	本体のLEDが点滅し続ける	本体とコントローラーがリンクされていない	電源を切って、再起動する
2	機体が動かない	1. 電源が入っていない 2. 電池容量の不足 3. 電池の接触不良	1. コントローラーの電源を入れ、機体の電池が正しくセットされているかを確認する 2. 満充電された電池を使用する 3. 電池をいったん取り外し、セットし直す
3	スロットルを動かしてもモーターが反応しない	電池の容量不足	電池を満充電するか、新しい電池に交換する
4	メインローターが回るが、機体が上昇しない	1. ブレードの変形 2. 本体の電池が消耗 3. 水平位置を感知していない	1. メインブレードを交換する 2. 電池を満充電するか、新しい電池に交換する 3. 平らな地面に置いて、再起動する
5	機体が激しく振動する	メインブレードの変形	メインブレードを交換する
6	トリマーで調整してもテールが動かない	1. テールローターの破損 2. テールのモーターの破損 3. 水平位置を感知していない	1. メインブレードを交換する 2. メインモーターを交換する 3. 平らな地面に置いて、再起動する
7	ホバリング時にトリマーで調整しても機体がふらつく	ジャイロスコープが中立点を認識していない	再起動して中立点を読み込ませる

製品仕様

本体サイズ	160 X 160 X 40mm
重 量	本体 40g / コントローラー 188g / リチウムポリマー電池 12g
周波数	2.4GHz
制御チャンネル数	4.5チャンネル
動力用電池	リチウムポリマー電池 380mAh/3.7V
コントローラー用電池	単3電池6本 (本製品には付属されていませんので、別途ご用意ください)
最長操作距離	60 ～ 80m
充電時間	30 ～ 35分
飛行時間	6 ～ 8分
カメラ	30万画素
録画メディア	MicroSDカード 1～16GB (1GBを付属)

ノジマカスタマーセンター

営業時間: 年中無休 10:00～20:00

電話: 045-228-3546

ホームページからのお問合せは

URL: <http://www.nojima.co.jp/>

ELSONIC

株式会社ノジマ

〒220-6126 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3

Ver. 1.0